

募金で『補助犬』を育てよう

明治小学校 6年生が総合的学習で募金活動

1月17日ジョイフルホンダで、明治小学校6年生が、総合学習の一環で『補助犬の募金活動』を行いました。

福祉について学習し、補助犬を育てる費用の大半は募金でまかなわれていることを知った6年生が、2日間に分けて募金活動を実施。子どもたちは大きな声で、「ご協力お願いします。」と呼びかけていました。



「ご協力お願いします」と大きな声で募金活動



ホース投げ体験をする子どもたち

地域防災の活動を紹介

地域防災を考える集い

1月18日、本郷北コミュニティセンターで、消防1-30B防災会による「地域防災を考える集い」が開催されました。

地震に強い住まい造りの講演や、消防団活動をPRした自作DVD「レインボーシャワー虹色の放水」を披露。また、地元消防団の協力により消防自動車の展示やホース投げの体験などを行い、子どもたちは喜んでいました。

学校・子どもたちを守ります

スクールガード事業研修会

1月22日、上三川いきいきプラザでスクールガード研修会が実施されました。

スクールガード事業とは、地域社会全体で学校内外の安全体制の改善を図りながら、安全で安心できる学校づくりを目指した取り組みです。

約40名が出席し、下野警察署生活安全課中田課長から、「通学路の安全対策」についての防犯講習があり、参加者は真剣に聞き入っていました。



下野警察署中田生活安全課長の講話



力走した代表の選手たち

町代表として力走

第50回栃木県都市町対抗駅伝競走大会

1月24日(日)、県庁から栃木市総合運動公園までの往復60kmのコースで争われる、栃木県都市町対抗駅伝競走大会が行われました。

町内から選抜された選手たちは、昨年秋から練習を重ね、大会に参加し力走。昨年より順位を一つあげ、目標をクリアしました。



世界のナベサダと夢の共演

世界の『ナベサダ』と共演

上三川少年少女合唱団が夢の共演

2月1日、上三川少年少女合唱団は、さくら市で開催された「さくら市国際太鼓フェスティバル」に参加し、世界的に有名なサクソ奏者渡辺貞夫さんと共演しました。

渡辺貞夫さんが指導するエスコラ・ジャフロとの夢のようなコラボ演奏で、渡辺貞夫さんが作曲した「風のゆくえ」「Yes, I'm in Love」「黒い瞳」の3曲を歌いました。団員は、初めてのジャズの曲に、とても緊張しましたが、ステップを踏んで楽しく歌い、大変貴重な体験をしました。

元気に『鬼』はらい！

白鷺神社で恒例の節分祭

2月3日の節分の日、白鷺神社で節分祭が行われ、多くの人でにぎわいました。

豆まきは、午前と午後の2回に分けて行われ、豆の他にも寄付されたお菓子などがまかれました。午前中の部には幼稚園児も訪れ、会場は大変盛り上がりを見せました。

たくさん拾えた人、少ししか拾えなかった人様々ですが、参加した皆さんは、お菓子や豆を縁起物として大事に持ち帰りました。



盛り上がりを見せた節分祭



熱弁する栃木放送阿久津隆一アナウンサー

男女共同参画社会実現にむけて

「みんなのつどい」開催

2月8日、「第24回みんなのつどい」が、中央公民館で開催されました。

今回は、生活研究グループの塩谷操さん(三ツ家)、商工会青年部の羽石寛幸さん(西汗下)による活動発表。さらに消費者友の会による「悪徳商法にご注意を」と題した寸劇が披露されました。また、栃木放送アナウンサー阿久津隆一さんによる「音声で伝えるイメージの世界」と題した講演が行われ、会場をわかしていました。

環境保全活動の象徴として

『上郷4区環境保全倶楽部』が看板作製

昨年6月に農村の自然や景観を見守る共同活動と、環境に優しい先進的な営農活動を行うため立ち上げた、上郷4区環境保全倶楽部が、このほど地域内の花壇に看板を作製しました。

上郷4区環境保全倶楽部では、活動の象徴として更なる環境保全の目標になるよう今回看板を作製。今後も地域内の除草作業や水路の清掃活動などを、会員相互の理解を図りながら進めていくとのことです。



環境保全活動の象徴として立てられた看板



オオハクチョウが飛来

五分一地内の田んぼにオオハクチョウ

昨年12月下旬から五分一地内の田んぼに、オオハクチョウ9羽が飛来しました。

水の張られた田んぼで白鳥たちは、草などを食べ、通行する人たちに癒しの空間を演出していました。

日本野鳥の会の関係者は、「白鳥は環境が良い、安全な場所に訪れるので、非常に良いことだと思います。」と話していました。



大きな羽を広げるオオハクチョウ



児童たちと会食するねぎ生産者の高山さん（明治小学校）



ニラについての説明をする稲見さん（上三川小学校）

地元産の食べ物を知ろう！

『学校給食の日』生産者との交流会

町では、1月26日から30日までを「学校給食週間」と設定し、町内、栃木県で生産された野菜などを取り入れた給食が提供されました。

学校給食週間に先立ち、1月22日には、『学校給食の日』として、上三川小学校と明治小学校で「生産者との交流会」が行われました。

この日の献立は、米粉パン、牛乳、ゆば入りグラタン、ミニトマト、ねぎ・にら入り肉団子スープで、上三川町産・栃木県内産の食材を多く使用しています。

特に、肉団子スープには、高山正さん(上町)が生産した「ねぎ」と、稲見勇幸さん(上神主)が生産した「にら」を加えて作った肉団子が入っています。

給食を食べる前に、高山さんや稲見さんから生産の実態や苦労等の話をしていただき、その後、和やかな雰囲気子どもたちと給食を会食しました。

栃木県元気な農業コンクール特別賞受賞

2月16日、栃木県公館で、第2回栃木県元気な農業コンクールの表彰式が行われ、いきいき農村部門、女性・高齢者活動の部において、稲葉信子さん(大山第三)が特別賞を受賞されました。

農村女性として、男女共同参画の推進や農産物直売所などの活動が認められたものです。



稲葉信子さん

道路愛護作業コンクールフラワー部門で優秀賞を受賞

2月10日、天神町自治会(会長増淵孝造さん)が栃木県道路愛護連合会長より表彰を受けました。

天神町自治会は石橋駅周辺の道路花壇に、年間を通じて四季折々の花を絶やすことなく植え、手入れ作業を行っておりその活動が認められたものです。



表彰された天神町自治会



最長区間の1区のスタート



ガッツポーズでゴールテープを切るランナー

タスキと心をつないだ7区間 第10回しらさぎ駅伝競走大会

2月15日(日)、町内1周の7区間をタスキでつなぐ、しらさぎ駅伝競走大会が開催されました。

大会史上最多の45チームが参加し、タスキを最後までつなぎきりました。



大人から子どもへタスキリレー

区間賞

区間	一般の部	中学生の部
	氏名 チーム名 タイム	氏名 チーム名 タイム
第1区 4.6km	家高 晋吾 日産陸上部OB 13分28秒	野口 将志 上三川陸上クラブ 15分2秒
第2区 1.1km	別井 咲月 下野RC B 3分51秒	山岸 聖惇 下館西中学校男子A 3分30秒
第3区 3.6km	阿久津 浩三 シャーマンRC 11分18秒	桜井 柊也 下館西中学校男子A 12分9秒
第4区 1.8km	大谷 純 “かまらど” De RC 5分35秒	荒井 祥太 下館西中学校男子A 5分51秒
第5区 2.8km	赤星 貴久 矢板RC A 8分21秒	生井 農太郎 下館西中学校男子A 9分26秒
第6区 4.1km	郡司 良明 シャーマンRC 12分51秒	小嶋 玄吾 下館西中学校男子A 14分21秒
第7区 3.6km	橋本 智輝 下野RC A 11分32秒	深見 友裕 下館西中学校男子A 12分52秒

町内の部

順位	チーム名	タイム
1	上三川RC A	1時間18分39秒
2	上蒲生走友会	1時間22分32秒
3	西汗上自治会	1時間24分25秒
4	役場Aチーム	1時間24分30秒
5	日産栃木工場	1時間26分7秒
6	日産はしろう会	1時間31分20秒

町外の部

順位	チーム名	タイム
1	シャーマンRC	1時間9分31秒
2	矢板RC A	1時間9分46秒
3	落合陸上クラブA	1時間12分26秒

中学生の部

順位	チーム名	タイム
1	下館西中学校男子A	1時間13分30秒
2	上三川陸上クラブ	1時間17分0秒
3	下館西中学校男子B	1時間18分43秒